



はせべりゅうさく 議員  
公明党 長谷部 竜作

## マイナンバーカードについて

**問** 申請件数と申請率ならびに交付件数と交付率について伺います。

**答** 市民部長 令和4年10月末日時点で、申請件数は2万7095件、申請率は54・75%です。

交付件数は2万3187件、交付率は46・85%です。

**問** 普及促進のため、本市が実施している申請サポートについて伺います。

**答** 市民部長 これまでに、市内スーパーマーケットやイベント会場で、出張申請サポートを実施しました。

最近では、政府の「健康保険証とマイナンバーカード一体化」の方針決定により、高齢者福祉施設からの問い合わせが増加していることから、今後は、こうした施設を対象に、申請サポートを行うことを検討しています。

**問** カードを交付する際に実施しているサポートについて伺います。

**答** 市民部長 マイナンバーカードの保険証連携やマイナポイント申込みの方法のご案内をしています。

さらに、交付場所には、保険証の利用登録やマイナポイントの申込みがその場でできるよう、専用のパソコンを設置し、職員が操作方法や手順など不明な点をフォローしながら、カード交付後の手続きのお手伝いをしています。

**問** 丁寧な申請と交付のサポートではありませんが、カードの普及を促進するには、申請した市民へ、いち早くカードを交付する必要があります。

**答** 市民部長 現在は、カード交付後の手続きも合わせて案内しているため、交付に時間を要しているという課題があります。今後は、交付時間短縮のため、説明を簡略化していきたいと考えます。

また、現在、交付時来庁方式（交付通知書受領後にカード受取日時を予約し、窓口での受け取りの際に暗証番号を設定）のみで対応していますが、申請時来庁方式（申請時に暗証番号を設定し、郵便によるカード受け取り）による交付の導入も、今後検討します。

また、現在、交付時来庁方式（交付通知書受領後にカード受取日時を予約し、窓口での受け取りの際に暗証番号を設定）のみで対応していますが、申請時来庁方式（申請時に暗証番号を設定し、郵便によるカード受け取り）による交付の導入も、今後検討します。

## 子育て支援について

**問** 令和4年9月、通園バスに取り残された3歳の児童が熱中症で死亡するという、大変痛ましい事件がありました。このような事件を防ぐため、本市で行っている対策を伺います。

**答** 保健福祉部長 運転手のほか、添乗員が同乗し、園児の乗降時に所在確認をしています。

園児が降車した後は、すぐに車内の確認を行い、その後の消毒作業と併せて、再度、車内の確認を行います。

また、今回の事故を受け、万が一の事態に備えるため、園児がクラクションを鳴らして、外部に知らせる練習を各園で実施しました。



こども園での練習の様子

**問** 静岡県の事件では、人為的ミスが重なって、園児が死亡するという大変痛ましい結果となりました。

**答** 保健福祉部長 通園バスに対する安全装置の設置については、国の設置基準が決定次第、すべての通園バスへ設置することを予定しています。

また、今回の事故を受け、万が一の事態に備えるため、園児がクラクションを鳴らして、外部に知らせる練習を各園で実施しました。

## 道路管理について

**問** 県では、アダプト・プログラム制度（市民と行政が協働で進める環境美化活動）導入により、いくつかの団体と合意書を取り交わし、環境美化活動への支援を行っていると言います。

本市における同制度の導入について、見解を伺います。

**答** 建設環境部長 千葉県山武土木事務所が確認したところ、市内では、5つの団体が合意書を取り交わし、道路清掃や除草等の環境美化ボランティア活動を行っていると聞いています。

現在、本市では、制度化していませんが、地区で行う奉仕作業について、資機材等の支援やごみの収集対応等を行い、道路除草や清掃などの支援を行っている状況です。

**問** 今夏は、道路脇で草が繁茂する状況が目立ったように感じました。そこで、市民の協働活動に対し、支援があることを広く周知して、道路除草等に対する協力を募ることを提案しますが、見解を伺います。

**答** 建設環境部長 道路の除草作業については、作業中のトラブルが稀に発生することがあります。交通量の多い箇所での実施など、奉仕活動の範囲を超えるような場合も考えられますので、実施する場合は、事前に相談をいただきたいと思えます。